

平成31年

建設文教委員会

3月19日

豊明市議会

# 建設文教委員会会議録

平成31年3月19日

午後4時10分 開会

午後4時32分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	鵜飼 貞雄	副委員長	近藤 善人
委員	後藤 学	委員	郷右近 修
委員	清水 義昭	委員	蟹井 智行
委員	近藤 千鶴		
議長	杉浦 光男		

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴木 美智雄	議事課長	近藤 恒明
議事課長補佐 兼議事担当係長	水野 美樹	庶務担当係長	花井 悟之

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	坪野 順司
教育長	伏屋 一幸	行政経営部長	藤井 和久
教育部長	小串 真美	行政経営部次長	岩瀬 雅哉
財政課長	伊藤 正弘	学校教育課長	樋口 進
財政課長補佐	萩野 昭久	学校教育課長補佐	後藤 明紀

## 5. 傍聴議員

富永 秀一	近藤 ひろひで	宮本 英彦	ふじえ 真理子
村山 金敏	早川 直彦	山盛 さちえ	月岡 修一
毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	一色 美智子

## 6. 傍聴者

なし

午後4時10分開会

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ただいまより建設文教委員会を開会いたします。  
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

小浮市長。

○市長（小浮正典君） 先ほど建設文教委員会に付託されました案件、3つの議案でございます。慎重なる審査いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

杉浦議長。

○議長（杉浦光男議員） 慎重審議、よろしく願いいたします。

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されるようお願いいたします。

では、初めに、議案第41号 平成31年度豊明市一般会計補正予算（第1号）についてと議案第42号 平成30年度豊明市一般会計補正予算（第10号）については、関連がありますので一括議題としたいが、これに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鶴飼貞雄議員） 御異議ありませんでしたので、議案第41号と議案第42号を一括議題といたします。

理事者の説明、質疑、討論は一括して行い、採決は議案ごとで行います。

議案第41号と議案第42号について、理事者より簡潔に説明を求めます。

樋口学校教育課長。

○学校教育課長（樋口 進君） それでは、議案第41号 平成31年度豊明市一般会計補正予算（第1号）から説明をさせていただきます。

歳出から御説明を申し上げますので、7ページ、8ページをお開きください。

10款 教育費、2項 小学校費、1目 学校管理費、1事業 小学校施設維持管理事業、1億6,306万9,000円の減額補正でございます。これは、平成31年度当初予算の小学校3、4年生のトイレ改修の工事経費でございます。

かねてより国の補正予算事業への採択を要望してまいりました本事業について、採択となる旨、国より内示が示されました。このため、国の予算に連動する必要がございますので、平成31年度当初予算から平成30年度予算への組みかえを行うべく、減額の補正をお願いするものでございます。

続きまして、歳入について御説明を申し上げますので、5ページ、6ページをお開きください。

上段、14款 国庫支出金、公立学校施設整備費補助金で、3,324万4,000円を減額補正いたします。

中段、18款 繰入金、財政調整基金繰入金で、1,302万5,000円を減額補正いたします。

下段、21款 市債、学校施設改修事業債で、1億1,680万円を減額補正いたします。これは、4ページの第2表 地方債補正の変更にありますとおり、1億2,890万円から1億1,680万円を減じ、1,210万円とするものでございます。

続きまして、議案第42号 平成30年度豊明市一般会計補正予算（第10号）について御説明を申し上げます。

こちらも歳出から御説明を申し上げますので、7ページ、8ページをお開きください。

10款 教育費、2項 小学校費、1目 学校管理費の小学校施設維持管理事業は、2億98万2,000円の増額補正でございます。各小学校営繕工事費は、既に御審議いただいております平成31年度当初予算の小学校3、4年生のトイレ改修の工事経費でございましたが、先ほど議案第41号にて御説明申し上げましたとおり、国の補正予算事業への採択が示されましたことから、このたび平成30年度予算として前倒しを行うべく、平成31年度当初予算での減額補正を踏まえまして、補正予算の計上とさせていただくものでございます。

また、前倒し事業を除きました残りの工事費2,635万8,000円は、小学校のエアコン工事費について、こちら国も補正予算採決の内示が示されましたことから、増額計上を行うものでございます。

1月の緊急の議会で、補正予算第7号の計画に追加いたしまして、特別教室へのエアコン整備を行うものでございます。したがいまして、同様に機器を備品として調達する計画とし、18節 備品購入費として、特別教室エアコン購入1,155万5,000円を計上いたしました。

便宜上、特別教室へのエアコン設置と表現しておりますけれども、少人数指導教育などに活用する学習室などの教室でございます。いわゆる理科室などの特定教科のための特別教室ではございませんということを補足しておきます。

続きまして、下段、3項 中学校費、1目 学校管理費の中学校施設維持管理事業は、1,483万6,000円でございます。こちらも小学校費と同様、中学校エアコン設置工事について、国の補正予算採決の内示が示されましたことから、増額計上を行うものでございます。小学校と同様、さきの計画に追加しまして、特別教室へのエアコン整備を行いまして、工事費を1,031万4,000円、備品調達に452万2,000円を計上しました。

前倒し事業となりますことから、第2表 繰越明許費補正のとおり、繰越明許費のお願いをさせていただくものでございます。

4ページをお開きください。

第2表の繰越明許費の小学校費、補正前事業費5億4,618万3,000円は、12月定例会議会における補正予算5号の小学校キュービクル更新工事3億5,162万7,000円と1月緊急議会における7号補正予算の空調本体工事及び備品調達経費1億9,455万6,000円でありまして、これに、このたびの前倒しトイレ改修工事分1億6,306万9,000円並びに追加のエアコン工事分3,791万3,000円を加え、補正後を7億4,716万5,000円とするものでございます。

同じく、下段の中学校費です。補正前事業費1億3,750万4,000円は、12月定例会議会における補正予算6号の栄中学校屋上防水、沓掛中学校プールひさし工事にあわせて、4,074万3,000円と1月緊急議会における7号補正予算の空調本体工事及び備品調達経費9,676万1,000円であります。これに、このたびの追加エアコン工事分1,483万6,000円を加え、補正後を1億5,234万円とするものでございます。

続きまして、歳入につきまして御説明申し上げます。

5ページ、6ページをお願いいたします。

上段、13款 国庫支出金、公立学校施設整備費補助金で、5,115万1,000円を増額補正いたします。これはいずれも国の補正予算の採決を受けて増額補正をするもので、トイレ改修工事分として3,357万6,000円を、小学校、中学校の追加エアコン配備分として1,757万5,000円を計上するものでございます。

中段、17款 繰入金、財政調整基金繰入金は、このたびの歳出に充当いたします一般財

源部分として、96万7,000円を増額計上させていただくものでございます。トイレ工事の財源として59万3,000円、エアコン工事の財源として37万4,000円の内訳となります。

下段、20款 市債、学校施設改修事業債で、1億6,370万円を増額補正いたします。これは4ページ、3表 地方債補正の変更にありますとおり、4億2,970万円からこのたびの財源1億6,370万円を増いたしまして、5億9,340万円とするものでございます。

補正前の限度額4億2,970万円は、本3月定例会議会における補正予算第8号におきまして、小学校キュービクル更新工事の執行に伴う変更減分として4,990万円を財源の減額補正を、また、平成30年度当初予算計上分の小学校エレベーター改修工事分として、420万円の取り下げを行ったものでございます。このたびはここに前倒し分の財源として、1億6,370万円を増額補正するものでございます。

一般財源につきましては、トイレ改修事業においては、前倒し前の1,302万5,000円から前倒し後59万3,000円となり、1,243万2,000円の抑制効果をもたらしております。これらは同時に一般財源として財政調整基金の取り崩しを制御し、残高に効果的な影響をもたらすものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

郷右近委員。

○郷右近 修委員 当初予定していたより、エアコンの設置台数そのものも少しふえると思うんですが、それは全体の設置予定からいえば微小な変化なので、電気代などの変化などは余り考えなくてもいいレベルだということでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 見込みという計算をしておりますので、実際には、来年度予算の中で泳げる金額ではないかなという試算はしております。

以上です。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 議案42号の8ページの補正減した額よりもふえているわけですが、それが特別教室の分だというようなお話でしたけれども、特別教室の数と、それから、そこにつけるエアコンの数が幾つになるか。1教室2つずつというような、前はそういうお話でしたけれども、そういうことなのかどうなのか。それから、これは同じエアコンで、

単価も同じなのでしょうか。その辺のことについてお願いします。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 台数でございますけれども、先ほど特別教室という表現をしましたけれども、台数にしまして、小学校については23教室分になります。それから、台数につきましては46台になります。それから、中学校につきましては、9教室分の18台という予定をしております。

機能等につきましては、前回の算出のとおりでございます。

（発言する者あり）

○学校教育課長（樋口 進君） 単価ですけれども、25万1,000円という計算でしております。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 同じかどうかということをお聞きたいんですけど。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 同じでございます。計算では一緒でございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で質疑を終結し……。

後藤委員。

○後藤 学委員 その特別教室に設置する場合の工事費ですけれども、工事費が小学校のほうで約2,600万、中学校のほうで1,000万ふえておるわけですけれども、これはどのように積算されましたでしょうか。どのようにというのは、この追加分前と同じような計算で、請負率なども掛けてあるかどうかということをお聞きしたいんですけど。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

小串教育部長。

○教育部長（小串真美君） 工事費につきましては、今回のスケールメリット分が恐らくきかないだろうということで、数%上げた形でやっております。

それから、先ほどのエアコンの単価が同じかという御質問でございますが、中学校側の予算計上させていただいていると思っておりますが、そちらと同じで、小学校のほうのような非常に低い金額では見積もっておりません。

それから、もう一点、特別教室という表現が、交付金の請求上、こういった表現しておりますまして、先ほど課長のほうから理科室等ではないということを申し上げましたが、特別支援教室と普通の教室以外を特別教室という言い方をしております。

それから、現在、中学校のほうの課題で、音楽の授業中に倒れて救急搬送とかございましたので、これの使い方は少し臨機応変にやらせていただきたいと思いますと考えております。

終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 今、工事費が数%上がるというようなお話でしたけれども、一体でやるのに、数%上がってしまう理由がちょっとよくわからないんですけど。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） 済みません、失礼しました。

小学校の工事費に、先ほど申し上げたような、少し上乘せさせていただいておるんですけど、これも先ほどのエアコン本体と同じで、工事費につきましては、中学校と同じ金額で積算をしております。失礼しました。

終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 中学校と同じというのは、ちょっとどういうことなのか、よく理解ができないんですけど。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

小串部長。

○教育部長（小串真美君） 済みません、中学校のほうの予算も、国の交付金があるということで先行して予算計上させていただいているかと思いますが、それと同じということでございます。

終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で質疑を終結し……。

後藤委員。

○後藤 学委員 42号の6ページをお願いします。

公立学校施設整備補助金の補助額が、エアコンの追加分も含めて5,115万1,000円というふうになっておりますけれども、この補助率は何%かということと、追加分についても補助率は同じかどうかということをお教えください。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 3分の1ということで、同じでございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

後藤委員。

○後藤 学委員 このいただいた資料の一番下についております積算の資料ですけれども……。

（次。43号はまだの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） これ違います、41、42が……。

いいですか。

ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

初めに、議案第41号について採決を行います。

議案第41号については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第41号については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第42号について採決を行います。

議案第42号については、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第42号については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第43号 工事請負契約の変更についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

樋口学校教育課長。

○学校教育課長（樋口 進君） それでは、議案第43号 工事請負契約の変更について御説明を申し上げます。

この案を提出いたしますのは、キュービクル更新工事等、豊明小学校ほか8校の設計変更に伴い、工事請負契約を変更する必要があるためでございます。

工事名につきましては、キュービクル更新工事。工事場所は、豊明市阿野町茶屋浦地内外でございます。工事の概要は、キュービクル工事、エアコン設置のための配線及びコンセント設置でございます。請負契約金額は、変更前が2億5,920万円、変更後が2億6,552万9,880円でございます。請負契約者につきましては、名古屋市天白区野並1丁目115番、野里電気工業株式会社名古屋支店でございます。執行役員、支店長、若杉武人でございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

後藤委員。

○後藤 学委員 先ほどと同じような質問ですけれども、変更前と変更後で約630万ふえておるわけですけれども、この金額については、積算に請負率を掛けて計算されたものでしょうか。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 答弁願います。

樋口課長。

○学校教育課長（樋口 進君） 請負率を掛けたものでございます。

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第43号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（鵜飼貞雄議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第43号は全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○建設文教委員長(鵜飼貞雄議員) ありがとうございます。

委員会報告書については例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午前4時32分閉会